令和８年度仙台市中学校柔道新人大会要項

１．主　催　　仙台市中学校体育連盟　仙台市教育委員会

２．主　管　　仙台市中学校体育連盟柔道専門部

３．目　的　　仙台市内中学校生徒相互の親睦と柔道技能の向上と普及をはかる。

４．日　時　　令和８年１０月１０日（土）～１１日（日）

１０月１０日（土）	１０月１１日（日）
【男女団体戦　予選・決勝】 7:30　役員集合・会場準備・点検 8:00　開場　受付開始 8:10～8:30　男女団体戦　非公式計量 8:30～9:00　公式計量　柔道衣検査 9:00～9:20　監督会議 9:30～9:35　開会式 9:40～　男女団体戦　競技開始 12:00～　男女個人戦非公式計量 12:30～　男女個人戦公式計量・服装検査 計量，検査が終了次第 監督会議（計量・服装検査報告） 男女団体戦が終わり次第　男女団体戦表彰式 ※エントリー数によって，試合方法の変更あり 大会の進行が早まる可能性があるため，非公式軽量，公式軽量，服装検査の前倒しになる場合がある。その場合は準備ができた選手から順に検査を始める。	【男女個人戦】 7:30　役員集合・会場準備・点検 8:00　開場 8:30～8:50　監督会議 9:00～　男女個人戦　競技開始 男女個人戦が終わり次第　男女個人戦表彰式 表彰式が終わり次第，会場撤収 ※エントリー数によって，試合方法の変更あり

※１０月９日（金）１６：００～　前日会場準備

５．会　場　　宮城県武道館（仙台市太白区根岸町１５－１　℡２４９－１２１６）

６．参加資格

① 学校教育法に定められた中学校に在籍し，仙台市中学校体育連盟加盟校に在籍する生徒で競技要項により大会参加資格を得，校長が参加を認めた者。

② 仙台市内の中学生で，６ヶ月以上の柔道修行者であること。その条件を満たさない場合や今大会が初めての試合になる生徒は「初心者の大会参加に関する同意書」を提出すること。「初心者の大会参加に関する同意書」は大会当日受付に提出すること。

③ 個人情報の取り扱いについて次のことに同意すること。大会主催者は個人情報保護に関する法令を遵守し，取得する個人情報について適正に取り扱う。取得した個人情報は競技大会の資格審査，競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成，掲示板，報道発表，記録発表等，競技運営および協議に必要な連絡に利用する。

④ 地域クラブ活動に所属する生徒【特例措置】

宮城県中学校体育連盟ならびに宮城県中学校体育連盟専門部が示す条件等に準ずる。

７．種　目

①　男子団体戦

各団体１チーム出場。１チーム５名とし，体重の軽い者から順から並べる。（補員　３名を登録できる）

②　女子団体戦

各団体１チーム出場。１チーム３名とし，体重の軽い者から順から並べる。（補員２名を登録できる）

③　男女個人戦　エントリーは各階級４名以内とする。

男子　５０　５５　６０　６６　７３　８１　９０　９０超

女子　４０　４４　４８　５２　５７　６３　７０　７０超

８．競技規則

国際柔道連盟試合審判規定（2025 年 4 月 1 日施行の改正ルール）及び国内における「少年大会特別規程」（2026 年 4 月 1 日から施行を適用），今大会申し合わせ事項によって行う。柔道衣は白色とし，女子の黒帯は白線入りを不可とする。　（公財）講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。

９．計量及び柔道衣点検

【計量】

（１）公式計量の前に非公式計量（仮計量）を行うことを認める。

（２）公式計量は１回とし，再計量は一切認めない。

（３）公式計量の服装については，男子は下穿き，女子は試合用Ｔシャツと下穿きとする。
※包帯・サポーター等の着用は一切認めない。

（４）公式計量において，不正・偽装行為（競技役員の指示なく，体重計から降りる等）が競技役員によって確認された場合，該当選手を失格とする場合もある。

【柔道衣点検】

（１）現行の（公財）全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣・下穿き・　帯）を着用すること。（新規格の赤色のマーキングのもの）

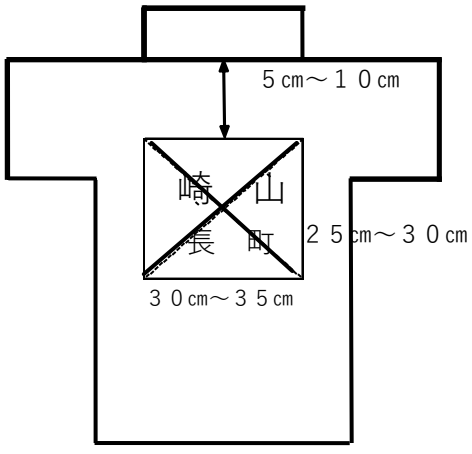
（２）柔道衣に必ずゼッケン（学校、チーム名・名字入り）を縫い付けて出場すること。

①　布地は白（晒，太綾）とする。
サイズは横３０～３５ｃｍ，
縦２５～３０ｃｍとする。

②　名字(姓)は上側２／３，
学校、チーム名は，下側１／３とする。

③　書体は太字ゴシック体とする
(明朝または楷書でもよい)

④　文字色は，男子は黒色，女子は濃い赤色とする。



⑤ 縫い付け場所は襟から５ｃｍ～１０ｃｍ下部の位置で，
周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。

（３） 女子は、上衣の下に白色又は白に近い色の半袖・丸首・無地のＴシャツ又は半袖のレオタードを着用すること。

※ Ｔシャツのマーキングについては，（公財）全日本柔道連盟が定める規程（平成２５年４月１日より施行）に準ずる。

※ Ｖネックは認めないので各チームで事前に指導する。

（４） 柔道衣コントロールの際は、試合時に着けるサポーター等を着用し受けること。

（５） 胸マーキング等について，ゼッケンのチーム名と異なる場合等は不可とする。

※ この際，柔道衣が規定に合わない，ゼッケンの対角線縫いがないなど，不備がある場合は失格となる。事前に各学校、チームにおいても監督から出場選手への指導を徹底する。

※ 袖や裾が長いため，折り返して縫い付けている柔道衣は認められない。

10．競技方法

（１）団体戦

① 男女とも，参加チーム数によってリーグまたはトーナメント方式で行う。エントリー数と総試合数を考慮し，抽選会時に試合方式を決定する。

② 男子は１チーム５人制，女子は１チーム３人制により試合を行う。

③ チーム編成は，男女とも体重の重い者を大将とし，以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合においても，同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替え及び一度退いた選手の再出場は認めない。

④ 試合時間は３分間とする。代表戦における延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。

⑤ 勝敗の基準は，「一本」，「技あり」，「有効」または「僅差（指導差２）」以上とする。

⑥ 優劣の成り立ちは以下の通りとする。

「一本」＝「反則勝ち」＞「技あり」＞「有効」＞「僅差」

⑦ 代表戦は任意の選手とし，３分間の本戦で得点差がない場合は延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。延長戦では，技による得点がない場合，「指導」差が上回った時点でその選手の負けとする。

⑧ リーグ方式の順位は，次の方法によって決定する。

ア チーム間における勝ち，引き分け，負けの率による。

イ アにおいて同等の場合は，勝ち数の合計による。

ウ イにおいて同等の場合は，勝ちの内容により決定する。

エ ウにおいて同等の場合は，負け数の合計による。

オ エにおいて同等の場合は，負けの内容により決定する。

カ オにおいて同等の場合は，１名による代表戦を１回行い，順位を決定する。

⑨ トーナメント方式の順位は，次の方法によって決定する。

ア チーム間における勝ち数による。

イ アにおいて同等の場合は，内容により決定する。

ウ　イにおいて同等の場合は，１名による代表戦により決定する。

⑩　団体チームの出場数により，必要な場合には県大会出場決定戦を行う。

（２）個人戦

①　各階級トーナメント方式とするが，参加人数が４人以下の階級は総当たりとする。

②　試合時間は３分間とし，延長戦（ゴールデンスコア）は無制限とする。

③　勝敗の基準は，「一本」，「技あり」，「有効」または「僅差（指導差２以上）」とする。

④　優劣の成り立ちは以下の通りとする。

「一本」＝「反則負け」＞「技あり」＞「有効」＞「僅差」＞「GS 一本」＝「GS 反則負け」＞「GS 技あり」＞「GS 有効」＞「GS 僅差」※

※個人戦でリーグ戦が行われる場合には「GS」による優劣を適応。

⑤　得点差が無い場合は延長戦（ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦では技による得点がない場合，「指導」の差がついた時点で勝敗を決する。

11.引率及び監督等

（１）学校においては，監督，引率は当該校の校長・教員・部活動指導員（※１）とする。ただし，部活動指導員は教育委員会設置要項のもと，以下の条件を満たしていなければならない。

①　満２０歳以上であること。

②　主催者からの要望があった場合，大会運営に協力する姿勢があること。

③　他校と兼務していないこと。

④　中学校体育連盟の主催する研修会を受講していること。

⑤　次のいずれかに当てはまる者とする。

ア　教育職員免許法に基づく免許を有する者。

イ　公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。

ウ　競技の専門性と学校教育に関する理解を有し，適切な指導を行うことのできる者。

※１　ここでいう「部活動指導員」は，学校教育法施行規則第７８条の２に示されている者であり，学校設置者により任用されている者をいう。

⑥　部活動指導員が監督，引率をする場合は，教育活動の一環としての大会であるとの観点から，「顧問または当該部活動を担当する教諭等」(※２)がチームに帯同すること。

※２　「学校教育法施行規則の一部を改正する省令」1 部活動指導員の職務第 2 留意事項(3)(4)より。

（２）その他の団体においては，同一競技内において，中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で監督，コーチとして登録できるチームは１チームのみであること。

（３）大会では学校は外部コーチをおくことができる。ただし，外部コーチは 出場校の校長が認めたものとし，令和８年「外部コーチ申請書」を申請したもの。コーチの条件とは次の通りである。

①　当該校の校長が認めた者。

②　年間を通じ，日頃から学校の部活動を指導していた者。

③　中体連の大会運営に関して，理解を示し，協力的な者。
④　外部コーチは，中学校の教職員（行政に勤務している教員も含む）でないこと。
⑤　審判員に準じた服装をすること。
※　大会運営上支障をきたすと大会本部が判断した場合は，会場より退場をさせる事もある。

12. 申し込み　別紙申込用紙に記入の上，**８月２６日（水）16：45** まで必着で，仙台市立長町中学校・崎山宛てに「プリントアウトし押印した原本」と「エクセルでのデータ」を提出する。原本は郵送するか、PDF 化（代表者印押印・フルカラー・300dpi 以上に限る）したものをデータとして下記のアドレスに送信すること。

申込先　：〒982－0023　仙台市太白区鹿野１丁目８－1
仙台市立長町中学校　崎山　恵里　宛（℡022-248-1444）
メール：nagajh00@sendai-c.ed.jp

13. 抽選会　　９月３日（木）　午後３：００～　　於　仙台市立高森中学校
14. 大会参加費　一人７００円とする。（抽選会時）
※団体戦，個人戦両方に出場する場合は，重複して支払う必要はない。
（７００円で個人戦にも団体戦にも出場できる。）
15. 表彰
(1)　男子・女子団体戦
優秀校は，男女とも第３位まで表彰する。**なお，出場チームが少ない場合には，部会の内規に準じて行う。**
(2)　男子・女子個人戦
優秀選手は男女とも第３位まで（男女とも４名）表彰する。**なお，出場人数が少ない場合には，部会の内規に準じて行う。**

16. その他
(1)　監督・コーチの先生方の服装は，審判に準ずる服装とする。
(2)　脳振盪対応について選手及び指導者は下記事項を遵守する。
①　大会１ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の診察を受け，出場の許可を 得ること。
②　大会中，脳震盪を受傷した者は，継続して当該大会に出場することは不可とする。（尚，至急専門医の精査を受けること。）
③　練習再開に際しては，脳神経外科の診断を受け，許可を得ること。当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し，書面により事故報告を提出すること。
(3)　駐車場での事故等に関しては一切の責任を負わない。必ず駐車券を提示すること。
(4)　外部コーチ申請書を提出した顧問の先生は，大会当日の外部コーチの出欠を確認 し，１０月２日（金）までに，長町中の崎山まで報告を必ずお願いいたします。
(5)　**大会の進行や選手の健康にも影響しますので，参加選手が着用する柔道衣のサイズやゼッケンの**

縫いつけ，また体重の管理などは各校、チームで事前指導する。

(6) 参加受付は第１研修室で行う。

(7) 柔道精神に反する選手は大会への出場を停止する。

(8) 男子選手の更衣・荷物置き場としては観客席を使用する。女子選手の更衣・荷物置き場としては更衣室を使用してもよい。

(9) 1F は素足（上履き・スリッパ使用不可）とし，下足は各自管理する（下足箱は使用しない）。2F は上履き・スリッパを使用してもかまわない。

(10) 館内でのフラッシュ撮影は競技の妨げになるため禁止する。

(11) 撮った写真などはSNS，インターネットにアップしない。

(12) 会場の入場について
武道館１階入口から入場する。生徒だけで入場せず，必ず引率の教員と一緒に入場する。

(13) 応援について
試合中に選手，監督，コーチ，観客席からのコーチングは認めない。ただし，試合が中断している時の監督，コーチからの指示は認める。

(14) 相手が棄権の場合，勝ち名乗りを行う。

(15) 監督会議・開会式・表彰式・閉会式について
監督会議は第１研修室で行う。開会式・閉会式は実施する。開会式では，優勝杯の返還，選手宣誓を行う。なお，表彰は内規に準じて賞状を授与する。
選手宣誓　八木山柔道愛好会

(16) 駐車券について
監督と申請している外部コーチに配布する。保護者については，申し込み状況に応じて分配する。

(17) 県武道館周辺の道路へ停車して乗降車は他の車の通行の妨げになるため、禁止する。指定された場所で乗降車すること。

(18) 不測の事態が生じた場合，部会長，副部会長，委員長が協議し，対応を決定する。

(19) 昨年度の各階級の優勝者は以下の通りである。前日準備か大会１日目に返還する。

男子	団体戦	八木山柔道愛好会		女子	団体戦	幸町柔道教室	
	５０ｋｇ級	太　田	台　原		４０ｋｇ級	立　花	中　野
	５５ｋｇ級	大　友	北仙台		４４ｋｇ級	大　泉	中　野
	６０ｋｇ級	里　館	六　郷		４８ｋｇ級	澤　口	五　城
	６６ｋｇ級	熊　谷	鶴　谷		５２ｋｇ級	富　岡	宮城野
	７３ｋｇ級	其　田	広　瀬		５７ｋｇ級	山　本	東北学院
	８１ｋｇ級	熊　谷	宮城野		６３ｋｇ級	該当なし	
	９０ｋｇ級	有　路	広　瀬		７０ｋｇ級	山　家	泉柔道
	９０ｋｇ超級	湯　目	六　郷		７０ｋｇ超級	中　川	幸町柔道